

### 第3回全日本ユース(U-18)フットサル大会 関東大会 実施要項(抜粋)

- 1 大会名称 第3回全日本ユース(U-18)フットサル大会 関東大会
- 2 主催 (一社)関東サッカー協会
- 3 主管 関東フットサル委員会・(一社)山梨県サッカー協会
- 4 協賛 多摩大学
- 5 協力 山梨県フットサル連盟
- 6 期日 2016年 7月 3日(日)
- 7 会場 山梨県小瀬スポーツ公園 体育館アリーナ
- 8 参加資格
- (1) フットサルチーム登録の場合
- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項のチームに所属する1998年4月2日以降、2004年4月1日以前に生まれた選手であること。また、男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は、1チームに3名までの登録を認める。
- (2) サッカーチーム登録の場合
- ① 本協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項のチームに所属する1998年4月2日以降、2004年4月1日以前に生まれた選手であること。また、男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は、1チームに3名までの登録を認める。
- (3) 都道府県大会において、選手は、他のチームに参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方のチームが参加する場合も含む。
- (4) 選手登録人数は、5名以上 20名とし、役員は1名以上(監督)4名までとする。
- (5) 参加チームは、傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
- (6) 選手は本大会出場について保護者の同意のあるものに限る。
- (7) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者(20歳以上)であること。
- 9 参加チーム数 参加チーム数は、8チームとする。(1都7県)  
但し、出場しない都県があった場合は、昨年度の登録チーム数の多い都県から選出する。  
(1東京 2千葉 の順とする。)
- 10 競技形式 8チームによるノックアウト方式により第1位・第2位チームを決定する。
- 11 競技会規定 大会実施年度の日本協会フットサル競技規則による。但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。
- (1) ピッチ  
原則として、40m×20m
- (2) ボール  
日本協会検定球を使用する。(試合球の準備は、一般社団法人山梨県サッカー協会フットサル委員会(「以下県協会フットサル委員会」とする)が行う。)
- (3) 競技者の数
- ① 交代要員の数: 9名以内
- ② ベンチに入ることができる人数: 13名以内(交代要員9名以内、役員4名以内)
- ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2名以内
- (4) 競技者の用具
- ① ユニフォームについては、当該年度の日本協会「ユニフォーム規定」に則る。ただし、当大会については、旧ユニフォーム規定による運用を許容するほか、以下のとおりとする。
- ② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを本大会参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。  
(フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも)。  
チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- ③ ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色・同デザインのものとする。
- ④ タイツの使用は認めない。
- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認められない。フィールドプレーヤーは1番を付けることができない。必ず、本大会の本大会参加申込書に記載された選手固有の番号付けること。
- ⑥ フィールドプレーヤーとして出場していた選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用していたシャツと同一の色彩及びデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

- ⑦ ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ⑧ シャツの前面、背面に本大会参加申込書に記載した選手番号をつけること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑨ ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑩ シューズ: 靴底は接地面が鉛色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズのみ使用可能とする。
- ⑪ ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (5) 試合時間  
試合時間は、30分(15分ハーフ)プレーイングタイム(ハーフタイムのインターバル5分)とする。  
試合の勝者を決定する方法(試合時間内での勝敗が決しない場合)  
ペナルティーキック(PK)方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分とする。
- (6) 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能または中止となった場合(不戦敗等)には、その帰責事由によるチームは0対5で敗戦したものとみなす。
- (7) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。
- (8) 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在な者は、ベンチ入りを認めない。(役員・コーチ等)も同様とする。

## 12 懲罰

- (1) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を(一社)関東協会フットサル規律フェアプレー委員長が決定する。

## 13 組合せ

当大会の組合わせは、関東フットサル委員会において抽選により決定する。

## 16 代表者会議

- (1) 期日: 2016年7月3日(日) 9時30分～
- (2) 会場: 山梨県小瀬スポーツ後援 体育館内 会議室(大会本部)  
※参加チームの代表者1名は、代表者会議に出席しなければならない。  
※代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。

## 17 選手証

各チームは、日本協会発行の電子選手登録証の写し(写真登録がされているもの)又は選手証(写真が貼ってあるもの)をマッチコーディネーションミーティング及び試合会場に持参すること。  
※登録が確認できない場合は、試合に出場できない。

## 18 表彰

第1位・第2位のチームに、表彰状を授与する。

## 19 全国大会出場権

全国大会への出場枠は「2」とする。  
本大会の第1位・第2位のチームは全国大会出場義務を負う。

- (1) 期日: 2016年8月4日(木)～7日(日)
- (2) 宮城県 / セビオアリーナ・仙台市体育館

## 20 その他

- (1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、規律委員会に諮り、その選手またはチームの処分を、関東協会フットサル規律フェアプレー委員長が決定する。
- (2) 各試合の60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行なう。遅刻についての判定は、前項により決定する。
- (3) 傷病手当については、救急車の手配は行すが、その後については、チームの責任において処置すること。
- (4) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て関東サッカー協会フットサル委員会に帰属する。また、肖像権等の使用は、前記フットサル委員会の承認を必要とする。
- (5) その他については運営要項に定める。